



ダイドー化成有限会社 SDGs宣言

当社は、「自他共に認められる企業」を目指し、実現に向け「常に考え、意思の伴った行動をする」ことを目標に掲げています。環境に配慮した事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月28日

ダイドー化成有限会社

代表取締役 上岡 茂



重点項目(ターゲット2030)

環境に配慮した事業活動

当社の浄化槽は汚水や汚泥を分解し、土壌・水質保全に効果を発揮します。人々の暮らしを支え、環境保全に貢献することで企業価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

移動式循環型バイオトイレ(仮設トイレ)の製造販売、油水分離槽の製造販売、太陽光発電の実施、社用車に電気自動車導入検討



品質・技術力の向上

永年培ってきた高い技術と、全国の企業との連携を生かし、顧客満足の上昇に努めます。日々の業務の中で従業員が互いに切磋琢磨し、より一層の品質・技術力の向上に取り組みます。

【主な取り組み】

技能・技術資格取得支援、OJTによるベテランから若手へ技術移転、全国の企業との連携



地域社会への貢献

地域に密着した地場企業として、ステークホルダーとのつながりを大切にし、地元の雇用創出や地元企業の利用などによる地域貢献活動を通じて、地域社会の発展に貢献します。

【主な取り組み】

地元人材の積極採用、地元企業から優先調達(地産地消)、地域の活動・行事への積極参加



公正な事業慣行と組織統治

経営の透明性・公平性を明確化し、コンプライアンスの強化に取り組みます。地域や取引先、従業員の声も大切にして企業価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、経営者を含めた従業員間の定期的な意見交換、法令順守の徹底、取引先との公平な取引順守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。